

インテルサット TDMA/DSI 方式

インテルサットは、TDMA/DSI（Time Division Multiple Access/Digital Speech Interpolation）方式の1983年（昭和58）導入という目標を決定した。そのシステム仕様書の作成が、79年から2年間、インテルサット技術諮問委員会の作業班で行われた。KDDは本作業班に積極的に参加し、技術面で大きく貢献した。さらに、82年にKDDは、インテルサット仕様書に完全に準拠した世界初のTDMA/DSI装置を完成させた。この仕様準拠したTDMA/DSI装置の衛星実験を世界で初めて成功させ、TDMA方式の実用化に多大な寄与を行った。

出典：KDD社史